



本社事務所

- 本社所在地：愛知県豊橋市
- 事業概要：工業用/産業用/土木用強化プラスチック（FRP）、漁網/各種ネット
- 常時使用する従業員：118名（2025年3月時点）
- 現在の売上高：26億円（2025年3月期）
- 法人番号：3180301006923
- Web：https://fukui-fibertech.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
福井 英輔

つむぐ、つながる 次の百年へ

「100年前に始めた漁網づくり。時代のニーズに合わせて、海から陸へ。繊維とプラスチックの技術は常に人と時代とともにあります。まだ誰も見たことない明日の素材創りへ、、、」

経営理念

1. 企業を通じて経済的、文化的に国家社会に貢献する
2. 変化に挑戦し、企業の卓越性を創り上げる
3. ここに働く人々が、ここに関係ある人々が幸福になる会社にする
4. 一人一人が自己啓発に全力を尽くす
5. 明るく働き甲斐のある職場の建設に努める

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

既存事業の市場深掘り販売拡大と社会インフラ需要の取り込みとM&Aも手がけ、2035年に100億円の売上を達成する。



課題

- ①下水道管更生事業：増産用2台目の早期稼働と工場内DX/ITシステムによる新システム稼働を急ぐ
- ②社会インフラ用途の新規用途開発と実証実験を急ぐと共に、スタート後の受注に対応する生産体制の早期構築
- ③炭素繊維/ガラス繊維強化熱可塑性プラスチックの製品開発、市場導入の早期実現を急ぐ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①下水道管更生材料用原材料の開発量産を通じ、コストダウン/短納期化をはかり、更なる増産体制の拡大を目指す
- ②社会インフラ用途製品の新規工場建設/新規生産装置の導入による、量産/販売拡大を目指す
- ③20年以上の及ぶ炭素繊維/ガラス繊維強化熱可塑性プラスチック新規製品を顧客との共同開発を急ぎ、早期販売増加に繋げリサイクル事業の立ち上げにもつなげ環境問題も解決していく

実施体制

社会インフラ用途製品：日本市場での品質保全/量産体制確立を通して、今後日本と同様に社会インフラ維持/老朽化問題解決が急務となってくる東南アジア諸国への展開をはかる  
熱可塑製品開発の試作/量産/実証実験を通して品質保証体制も同時に確立し、リサイクル製品を望む欧米や東南アジア諸国への販売展開をはかる。